



Opteon™ XP41

Refrigerant (R-463A-J)

**グリーンコープやまぐち生活協同組合 様、蓄冷剤凍結用冷凍庫に
ケマーズ社 次世代低GWP冷媒オプテオン™ XP41 (R-463A-J) 採用**

1990年に設立された「グリーンコープやまぐち生活協同組合」様は、九州から関西までの14府県に約42万人の組合員を擁する「グリーンコープ生活協同組合連合会」の会員生協です。組合員は山口県内に約2.2万人、食品を中心とした宅配や地域福祉の推進など様々な活動を展開しています。

2020年6月、同組合の県南地域本部 宇部市西岐波の配送センターで冷凍庫の設備更新と冷媒転換を実施し、配送に欠かせない蓄冷剤を以前より短い時間で凍結できるようになりました。冷凍庫の熱源機には、次世代冷媒オプテオン™XP41 (R-463A-J) を封入した三菱電機の一体空冷式インバータコンデンシングユニットが採用されています。

ユーザー様情報



R-463A-J封入
コンデンシング
ユニット



- 所在地 : 山口県宇部市大字西岐波316-191
- 納入機種 : ECOV-EN110DCA1-DL x1
(コンデンシングユニット)
UCR-D20VHA x1
(ユニットクーラー)
- 設備用途 : 蓄冷剤の凍結保管
- 設備施工 : 有限会社理工冷熱工業
- 設備更新 : 2020年6月



お客様の評価

グリーンコープやまぐち生活協同組合

県南地域本部 地域専務

益田 誠三 様

「蓄冷剤の凍結スピードが 格段に速くなり、満足しています」

当センターは、前日に入荷した新鮮な食材や冷凍食品等を朝方に仕分け、会員宅へ配達しています。チルド品や冷凍品の配送には蓄冷剤が不可欠。お届け先が不在の場合は、蓄冷剤を入れた保冷ボックスを指定場所に留置きしています。

この蓄冷剤、近年は必要量が増えたため、冷凍庫での凍結にかなり時間がかかっていました。2001年のセンター設立以降、改築も設備更新も実施していなかったため、熱源機本体の経年劣化による能力ダウンもあったと思います。冷媒はR22のままだったので、冷媒更新も必要でした。そこで2020年6月、冷凍庫設備のリニューアルに踏み切りました。更新にあたっては、**地球環境や今後の冷媒規制を考え、よりGWP値の低いR463A-J冷媒を選択しました。**熱源機に三菱電機製のECOV DUALを採用した結果、蓄冷剤の凍結スピードが格段に速くなり、満足しています。

食材の宅配サービスは、新型コロナウイルスの影響で特に都市部で需要が高まっているように思います。当生協では会員一人当たりの利用額の上昇が見られます。引き続きセンター機能を整備し活動の充実を図っていきます。

提案者の声

有限会社理工冷熱工業

代表取締役

秋丸 典昭 様

「R463A-Jへの冷媒更新を 今後も提案予定です」

2020年6月の工事で冷凍庫の熱源機と冷却器を三菱電機製品に更新しました。しかしまだ、前室と冷蔵庫ではR22機が稼働中です。

R22は今後入手が困難になりますから、2021年春に発売されるサイドフロータイプのR463A-J/R410Aコンデensingユニット(三菱電機製)への更新をお勧めする予定です。二冷媒兼用機種をご提案することにより、今後の冷媒規制にも、冷媒の入れ替えのみで柔軟に対応できます。

低温設備の工事にあたって気をつけているのは、ガス漏れを起こさないように注意すること。当たり前のことですが、注意力が必要です。また、稼働後のトラブルはドレン詰まりが特に多いので、ドレン配管の施工や調整では、徹底的に確認するようにしています。今後もお客様に信頼される丁寧な仕事を心掛けます。

出典：三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 事例集

安心の国内生産

- 生産から出荷まで一貫した管理体制
- 多様な容器荷姿（9kg、18kg、98kgボンベ）
- 充実したテクニカルサポート

供給持続性

- 原料ガス成分は、いずれも世界に複数ソースが存在するため安定供給が可能
- 回収・再生処理した冷媒を原料の一部として使用することで、HFC規制下においても持続的に供給可能



三井・ケマーズ フロロプロダクツ株式会社

ケミカル事業部門 環境冷媒営業部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-17

神谷町プライムプレイス7階 TEL 050-3823-0650



Opteon™ (オプテオン™) とその商標は米国ケマーズ社が独占的に所持するものです。

[オプテオン™冷媒ウェブサイト](#)